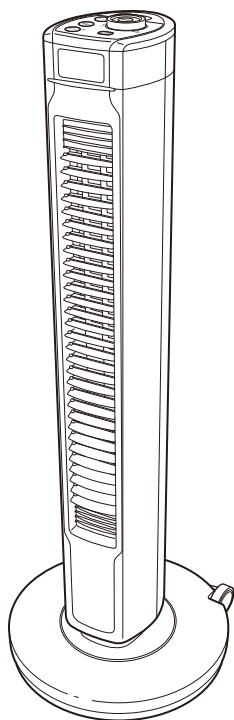


タワーファン KTF-0501

取扱説明書 (保証書付)

ご使用前に必ずお読みください。



目次

安全上のご注意	1~4
知っておいていただきたいこと	5
各部のなまえ	6~7
リモコンについて	8
ご使用前の準備(台座を取り付ける)	9
運転のしかた	10~12
運転を開始する	10
風量を調節する	10
自動首振り機能を使う	11
自動ルーバー機能を使う	11
オフタイマー機能を使う	12
消灯機能を使う	12
運転を停止する	12
お手入れのしかた	13
保管のしかた	14
故障かな?と思われたときは	14
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	15
仕様	16
消耗部品について	16
アフターサービスについて	17
お客様の個人情報のお取り扱いについて	17
保証・無料修理規定	18
保証書	19
お客様相談窓口	19


このたびは、コイズミ タワーファンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

●特に1~5ページの「安全上のご注意」と「知っておいていただきたいこと」を必ずお読みください。

安全上のご注意

※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

 **注意** 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示の例



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告



- 故障・異常時には、直ちに使用を中止する。
そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
 - ・電源コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
 - ・運転中に異常な音や振動がする。
 - ・電源プラグ・器具用プラグ・電源コード・本体などが異常に熱い。
 - ・こげくさい臭いがする。※このような症状のときはすぐに電源を切って電源プラグを抜き、お買い上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。








- 改造はしない。修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。
火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。









- すき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。
感電や異常動作してけがをすることがあります。
- 電源コードを束ねて使用しない。
発熱による火災の原因となります。
- 電源コードや電源プラグ・器具用プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因となります。

⚠ 警告





	●子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しない。 けが・感電の原因となります。
	●台座を取り付ける前に運転しない。 不安定なため転倒し、火災・感電・けがの原因となります。
	●電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む。 感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。
	●電源プラグは清潔にする。刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る。 ショート・火災の原因となります。
	●器具用プラグ先端にピンやごみを付着させない。 (器具用プラグ先端はマグネット式です) ショート・絶縁不良・発火・感電の原因となります。
	●専用の電源コード以外を使用したり、専用の電源コードを他の機器に転用しない。 ショート・発火・感電の原因となります。
	●電源コードを傷つける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・重いものを載せる・はさみ込む・タワーファンの下を通すなどしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
	●電源コードを本体に巻き付けない。 電源コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因となります。
	●AC100V以外では使用しない。(日本国内専用) 火災・感電の原因となります。 AC200V・船舶の電源・直流電源などAC100V以外では使用しないでください。
	●濡れた手で電源プラグ・器具用プラグを抜き差ししない。 感電やけがをすることがあります。
	●発熱器具の近くに置かない。 樹脂部分が溶けて引火する原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意

	<p>●長時間身体に風を当てない。 健康を害する恐れがあります。 次のような方がお使いのときは特に注意してください。 ・乳幼児 ・自分で操作できない方 ・お年寄り</p>
	<p>●カーテンなど、風に吸い込まれやすいものの近くで使用しない。 また、家具や障害物・テープなどで吸入口や吹出口をふさがない。 故障や事故の原因となります。</p>
	<p>●本体に乗ったり、寄りかかったり、腰掛けたりしない。 けがや故障の原因となります。</p>
	<p>●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。</p>
	<p>●本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する。 けがの原因となります。</p>
	<p>●組み立て時、指をはさまないようにする。 けがの原因となります。</p>
	<p>●外出時、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 けがや絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。</p>
	<p>●水につけたり、水やお茶等をかけたりしない。 万一かかった時は、漏電や感電、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。</p>
	<p>●使用中、吹出口のすき間に手や指を入れない。 けがの原因となります。</p>
	<p>●使用中、ルーバーに触れない。 けがや故障の原因となります。</p>
	<p>●次のような場所で使用しない。 ・温室や浴室、屋外など高温・多湿・雨や水のかかる場所 ・直射日光の当たる場所 ・油・ほこり・薬品などがつきやすい場所 ・ガスレンジなど炎の近く、引火性ガスのある場所 ・暖房器具の温風が当たる場所 感電やショート・発火の原因となります。</p>

⚠ 注意

	<p>●毛足の長い敷物の上や座ぶとんの上など、不安定な場所で使用しない。 故障や破損・けがの原因となります。</p>
	<p>●強い衝撃や振動を与えない。 故障の原因となります。</p>
	<p>●首振りの調節可動範囲を超えて無理に動かさない。 故障の原因となります。</p>
	<p>●フィルターを取り外したまま使用しない。 本体内にごみやほこりなどを吸い込み、故障して発火や過熱する原因となります。</p>
	<p>●本体を横にねかせて使用しない。 故障や事故・けがの原因となります。</p>
	<p>●持ち運びの際は、落下させないように注意する。 けがの原因となります。</p>
	<p>●キャスターを使用して移動する際は、首振り位置をセンターにする。また、キャスター以外の部分を引かずらないようにする。 故障や床を傷つける原因となります。</p>
	<p>●キャスターに糸くずなどが巻き付かないようにする。 故障の原因となります。</p>
	<p>●本体の移動やお手入れは、必ず運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてから行う。 感電やけがをすることがあります。</p>
	<p>●リモコン用電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてない。 電池の破損・液漏れにより、火災・けがの原因となります。</p>
	<p>●指定以外のリモコン用電池を使用しない。 電池の破裂・液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となります。</p>
	<p>●リモコン用電池は幼児の手の届かないところに保管する。 万一飲み込んだ場合にはただちに医師とご相談ください。</p>
	<p>●長期間使用しないときはリモコン用電池を取り出しておく。 電池の液漏れで回路がショートし、火災・けが・汚損の原因となります。</p>

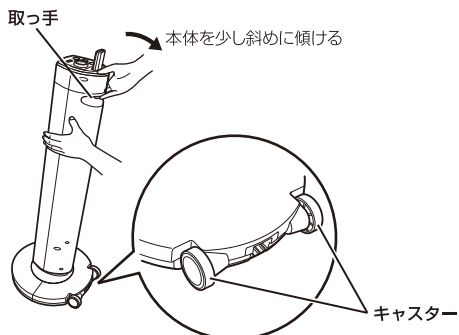
知っておいていただきたいこと

設置について

- カーテンなど風に吸い込まれやすいものから離して設置してください。
- 上方から落下物の恐れがないところに設置してください。
- 吹出口や吸込口をふさがないようにしてください。
- 水平で安定したじょうぶな床の上に設置してください。
- 高温・多湿・雨や水のかかる場所、直射日光の当たる場所、油・ほこり・薬品などがつきやすい場所、炎の近くや引火性ガスのある場所、暖房器具の温風が当たる場所に設置しないでください。
- 人がよく通るところや、就寝中に手が届くところに設置しないでください。
- 必ず台座を取り付けてから使用してください。

移動について

- 運転を停止して必ず電源プラグをコンセントから抜き、器具用プラグを本体から取り外してから移動させてください。
- 必ず背面の取っ手部分を持ち、本体に手を添えて、持ち上げるか、本体を少し斜めに傾けてキャスターを使用して移動させてください。(右図参照)
- キャスターを使用して移動する際は、首振り位置をセンターにしてください。また、キャスター以外の部分をひきずらないよう注意してください。
- キャスターに糸くずなどが巻き付かないよう注意してください。
- 強い衝撃を与えないように注意してください。
- 電源コードを引っ掛けたり、ふみつけたりしないよう注意してください。
- 本体や台座が手や足に落下するどけがをしたり、床などに落とすと破損の原因となりますので注意してください。



自動首振り機能について

- 首振り中に電源を切ると、本体の向きはセンター位置付近に戻ります。
- 手動首振りでは左右約15°動かしますが、可動範囲を超えて無理に動かさないでください。

ルーバー機能について

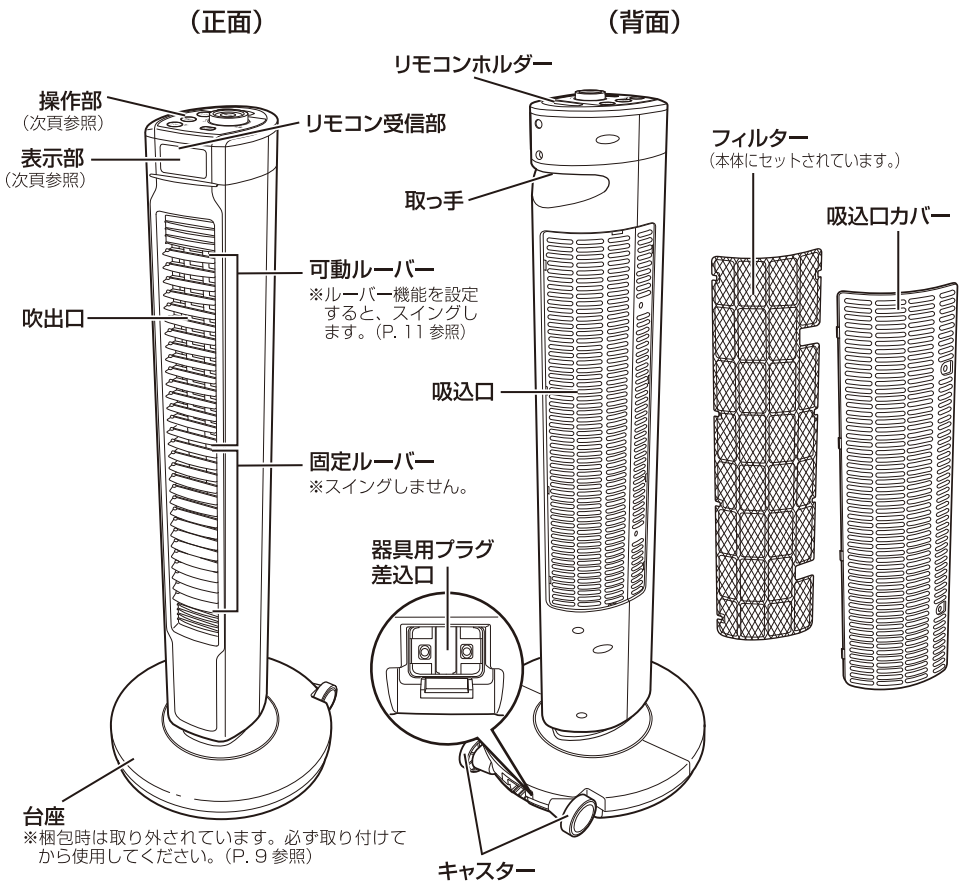
ルーバー機能を設定すると、吹出口の上半分の可動ルーバーのみがスイングします。
下半分の固定ルーバーはスイングしませんが、故障ではありません。

メモリー機能について

本体やリモコンの「電源」ボタンで電源を切った場合、風量、首振り、ルーバーの設定を電源を切る前の状態で記憶します。(電源プラグをコンセントから抜いたり、器具用プラグを取り外したり、停電したときは、記憶されている内容は消えます。)

各部のなまえ

本体



付属品

- 電源コード

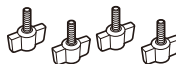


- リモコン



- 台座取り付けネジ×4本

※梱包時は本体底面に取り付けられています。



- ボタン電池 (CR2032) × 1個



- 取扱説明書

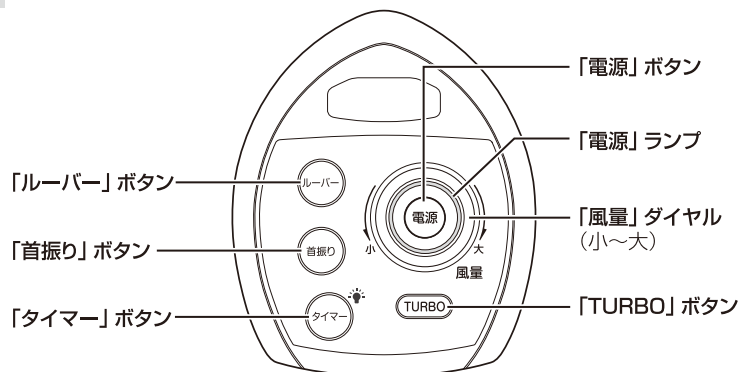
(本書：保証書付)



各部のなまえ

本 体

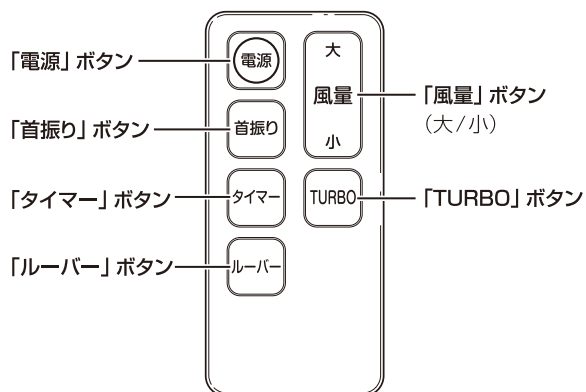
操作部



表示部



リモコン



リモコンについて

※ご使用前に、付属のボタン電池 (CR2032) を入れてください。

電池の入れかた

- ①リモコンの背面の電池カバーを引き出す。
※ツメを押しながら引き出してください。
- ②ボタン電池 (CR2032) を⊕側を上にして電池カバーにセットする。
- ③電池カバーを閉める。

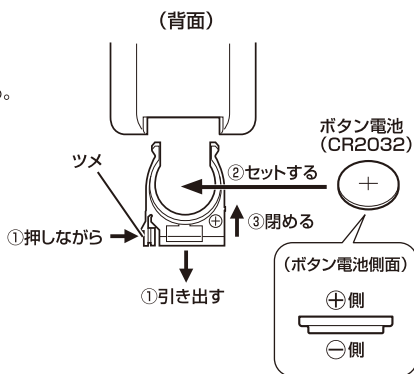
リモコンの電池の交換目安

電池が消耗してくると、ボタンを押しても反応しない、反応が遅いなどの現象が生じます。このようなときは、新しい電池と交換してください。

ご注意

ボタン電池の破損・液もれ防止のために次のことをご守りください。

- 長期間使用しないときは、ボタン電池を取り出しておいてください。
- プラスとマイナスは正しく入れてください。
- 火や水の中への投入や、分解、加熱などはしないでください。

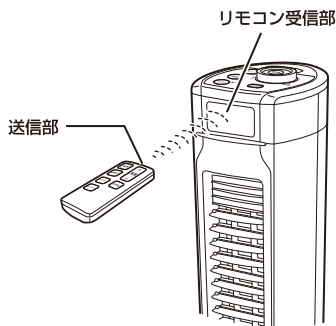


リモコンの使いかた

リモコンのボタンは本体の操作ボタンと同様に使用できます。

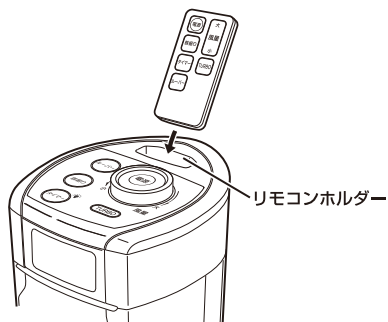
送信部を本体のリモコン受信部に向けて操作してください。
(使用可能範囲：本体から約3m・約30°)

※リモコンと本体のリモコン受信部の間に障害物がないことを確認してください。



リモコンの収納

本体のリモコンホルダーにリモコンを立てかけて収納してください。

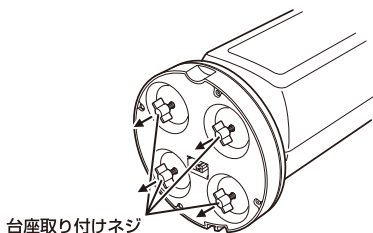


ご使用前の準備 (台座を取り付ける)

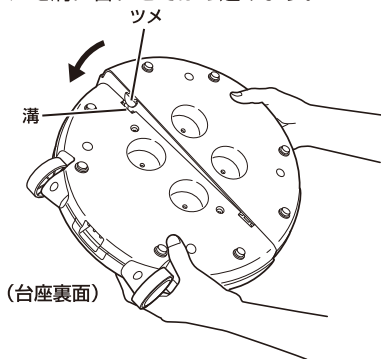
⚠ 警告

- 台座を取り付ける前に運転しない。
本体が転倒し、ショート・感電・けがの原因となります。

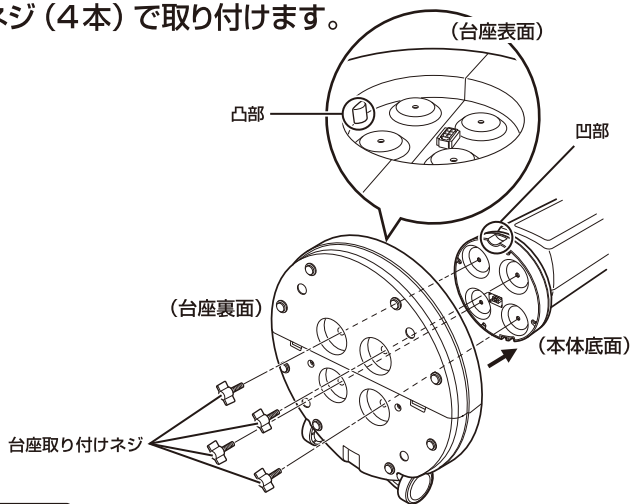
- 1 本体底面に取り付けてある台座取り付けネジ (4本) を外します。



- 2 台座を裏面にし、組み立てます。
ツメを溝に合わせてはめ込みます。



- 3 台座表面の凸部が本体正面の凹部に合うようにはめ込み、台座取り付けネジ (4本) で取り付けます。

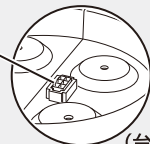


ご注意

- 台座は本体と垂直にして取り付けてください。
斜めに取り付けると、コネクター部が破損する恐れがあります。

- ネジはしっかりと締め付けてください。
本体と台座がしっかりと固定されていないと、不安定なため本体が転倒し、
ショート・感電・けがの原因となります。

コネクター部



(台座表面)

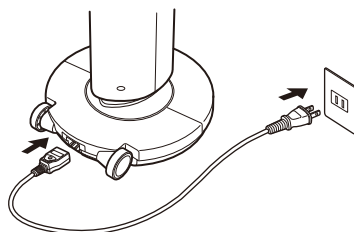
運転のしかた

運転前に

器具用プラグを本体の器具用プラグ差込口に取り付け、電源プラグをコンセントに差し込みます。

ご注意

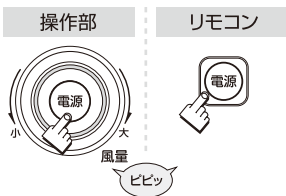
- 器具用プラグにピンやクリップなどの金属やごみが付着していないことを確認してください。
ショート・感電の原因となります。



※使用中、電源プラグが若干温かくなる場合がありますが、異常ではありません。

運転を開始する

「電源」ボタンを押す。



- 「電源」ランプと表示部が点灯します。
- 初めて運転したときは、風量 [6] で運転します。

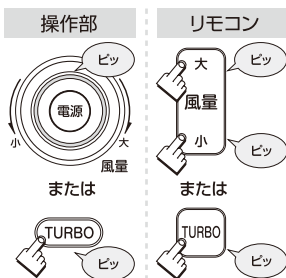
※運転中、風切り音やモーター音がすることがありますが、異常ではありません。

表示部



風量を調節する

操作部の「風量」ダイヤル、「TURBO」ボタン、または、リモコンの「風量」ボタン、「TURBO」ボタンでお好みの風量を選ぶ。



- 操作部の「風量」ダイヤルを回す、または、リモコンの「風量」ボタンを押すたびに、風量が切り換わります。
- 操作部または、リモコンの「TURBO」ボタンを押すと、最大の風量で運転します。
風量は [1] ~ [10] + [TURBO] の11段階から選べます。

※本体やリモコンの「電源」ボタンで電源を切った場合、風量を記憶していません。(電源プラグをコンセントから抜いたり、器具用プラグを取り外したり、停電したときは、記憶されている内容は消えます。)

表示部



[TURBO] の設定を解除するときは

- もう一度「TURBO」ボタンを押す。
[TURBO] に設定する前の風量に戻ります。
- 操作部の「風量」ダイヤルを [小] 側に回す、または、リモコンの「風量 [小]」ボタンを押す。
風量 [10] になります。

運転のしかた

自動首振り機能を使う

●本体を左右に首振りする機能です。

「首振り」ボタンを押す。

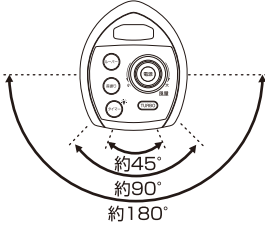
操作部



リモコン

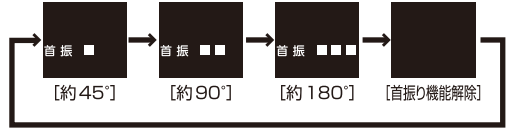


■自動首振りの可動範囲



- 「首振り」ボタンを押すたびに、首振りの可動範囲が切り換わります。首振りの可動範囲は「約45°」「約90°」「約180°」の3段階から選べます。

表示部



※首振り中に電源を切ると、本体の向きはセンター位置付近に戻ります。

で注意

- 手動首振りでも左右約15°動かせませんが、可動範囲を超えて無理に動かさないでください。

自動ルーバー機能を使う

●可動ルーバーを上下にスイングする機能です。

「ルーバー」ボタンを押す。

操作部



リモコン



※解除するときは、もう一度押す。

- 吹出口の上半分の可動ルーバーが、上下にスイングします。

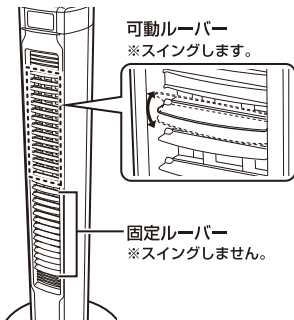
表示部

(例：風量レベル [6])



で注意

- ルーバーの向きは手動で調節できません。無理に動かさないでください。
- 使用中、ルーバーに触れないでください。けがや故障の原因となります。



オフタイマー機能を使う

●設定した時間経過後に、自動的に運転を停止する機能です。

「タイマー」ボタンを押す。



- 「タイマー」ボタンを押すたびに、設定時間が切り換わります。オフタイマーは [1 時間後] [2 時間後] [3 時間後] [5 時間後] [8 時間後] に設定できます。
- 表示部の数字は残りの運転時間を表します。
(例) オフタイマーを 8 時間後に設定してから 3 時間経過したときは、「5」を表示します。
- 設定時間が経過すると、自動的に運転を停止します。
(「電源」ランプと表示部が消灯します。)

表示部

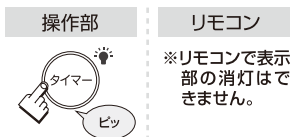


※設定時間経過前に運転を停止すると、オフタイマーの設定は解除されます。

消灯機能を使う

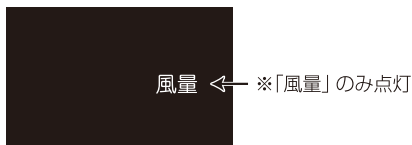
●表示部を消灯状態にする機能です。

操作部の「タイマー」ボタンを5秒以上長押しする。



※解除するときは、もう一度5秒以上長押しする。

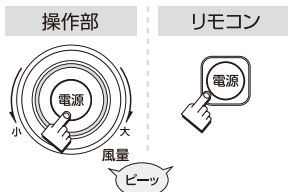
表示部



●ボタンやダイヤルを操作した場合は、表示部が約10秒間点灯します。

運転を停止する

「電源」ボタンを押す。



- 「電源」ランプと表示部が消灯します。
- ※運転停止後、ファンの回転が完全に止まる前に運転を再開するとファンから音がすることがありますが、異常ではありません。

使用後は

運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜き、器具用プラグを本体から取り外します。

※運転が完全に停止するまで、電源プラグを抜かないでください。

お手入れのしかた

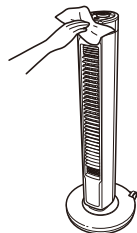
※お手入れは、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

本体

外側は薄めた台所用洗剤（中性）にやわらかい布などを浸してしぼり、汚れを拭き取ります。そのあと、洗剤が残らないように、乾いた布でもう一度拭き取ってください。

ご注意

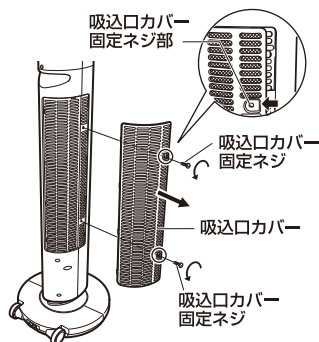
- 操作部、本体内部の電気部品には絶対に水をかけないでください。感電や故障の原因となります。
- シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。本体を傷めます。また変色、変形の原因となります。



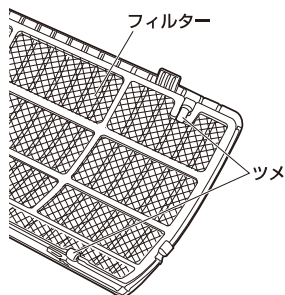
フィルター

- 1 吸込口カバーに取り付けてある吸込口カバー固定ネジ（2本）を硬貨などでゆるめ、吸込口カバーを本体から取り外します。

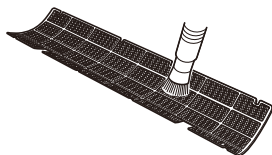
※吸込口カバー固定ネジ部（2ヶ所）を押しよこして外します。



- 2 吸込口カバーのツメからフィルターを外します。



- 3 フィルターについてごみやほこりなどを掃除機で吸い取ります。

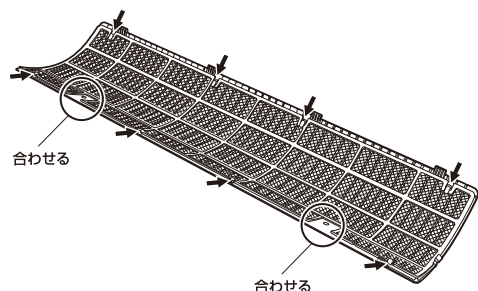


ご注意

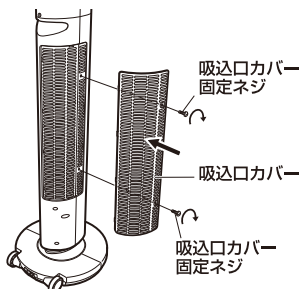
- フィルターは水洗いしないでください。雑菌が繁殖する恐れがあります。

- 4 フィルターを吸込口カバーに元通りにセットします。

※フィルターの切り込み部と吸込口カバー固定ネジ部を合わせ、ツメにしっかりとめ込んでください。



- 5 吸込口カバーを1と逆の手順で本体にはめ込み、吸込口カバー固定ネジを締めて取り付けます。



ご注意

- フィルターを取り外したまま使用しないでください。本体内にゴミやほこりなどを吸い込み、故障の原因となります。

保管のしかた

- ・お手入れしたあと、陰干して乾燥させてください。
- ・本体をポリ袋などで包み、元の梱包ケースなどに入れて、直射日光の当たらない湿気の少ないところに保管してください。

故障かな?と思われたときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、次の点検をしてください。それでも異常のある場合は、商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

このようなとき	点 検	処置のしかた
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	●器具用プラグが器具用プラグ差込口から外れていませんか？	器具用プラグを器具用プラグ差込口に確実に取り付けてください。
風の吹き出しが弱い	●フィルターがごみやほこりなどで目詰まりしていませんか？	電源を切り、フィルターのお手入れをしてください。(P. 13参照)
	●吹出口の前に物を置いていませんか？	電源を切り、「設置について」(P. 5参照)をお守りいただき、正しく設置してください。
	●吸込口がふさがっていませんか？	
電源プラグが異常に熱くなる	●コンセントの刃受け部がゆるくなっていますか？	コンセントをお調べください。
自動で運転停止した	●オフタイマー機能を設定しませんでしたか？	オフタイマー機能を設定すると、設定した時間経過後に自動的に運転を停止します。(P. 12参照)
リモコンで操作できない	●リモコンの電池が古くなっていませんか？	新しい電池と交換してください。(P. 8参照)
	●リモコンの電池の入れかたが間違っていますか？	リモコンの電池の＋－を確かめてください。(P. 8参照)

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

扇風機

(本体への表示内容)

- 経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に4桁で表示してあります。



【設計上の標準使用期間】5年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

- 運転時間や湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上の支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものでもありません。
- 無償保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

■標準的な使用条件

日本工業規格 JISC9921-1 による

大項目	中項目	小項目	備考
環境条件	電圧	単相 100V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hz/60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	工事説明書・取扱説明書による
負荷条件		定格負荷(風速)	取扱説明書による
想定時間等	扇風機 (含む壁掛け扇、天井旋回扇)	1日あたりの使用時間	8 (h/日)
		1日使用回数	5 (回/日)
		1年間の使用日数	110 (日/年)
		スイッチ操作回数	550 (回/年)
		首振運転の割合	100 (%)

※環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

- 「経年劣化」とは
長期間にわたる使用や放置にとまない生じる劣化をいいます。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz共用
消 費 電 力	44W
外 形 寸 法	約325 (幅) ×335 (奥行) ×920 (高さ) mm
質 量	約4.9kg
電源コードの長さ	約2.7m 着脱式
安 全 装 置	電流ヒューズ (3.15A)
付 属 品	電源コード、リモコン、ボタン電池 (CR2032) ×1 個、台座取り付けネジ×4本、取扱説明書 (本書：保証書付)

※本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

消耗部品について

消耗部品を依頼される場合には、小泉成器株式会社「部品センター」にお問い合わせください。

名 称	型 番
フィルター	KTF-0001

アフターサービスについて

1. 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- タワーファンの補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛情点検

★長年ご使用のタワーファンの点検を！



このような
症状は
ありませんか

- 電源を入れても、ときどき運転しない時がある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなやかたりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 電源プラグ・電源コード・本体が異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

ご使用
中止

このような症状の時は、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

保証・無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、「**無料修理**」致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
3. **ご購入、ご購入品等**で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

タワーファン 保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型番	KTF-0501		
お買い上げ年月日	年	月	日
無料修理保証期間	対 象 部 品 本 体	期 間 1 年	(お買い上げ日より)
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒 TEL	
販売店	店名・住所・電話		

★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。
小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL.048(718)3340 FAX.048(718)3350

西日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3145 FAX.06(6613)3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3211 FAX.06(6613)3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

受付時間：平日9:00~17:30
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2019年12月現在(所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)